

広報真庭

4

2011

第72号



あれから6年...
こんなに大きくなりました。



広報まにわにわ創刊号の表紙を飾ったのは、中和小の新入生。あの時の新入生は、この春小学校を卒業し、中学生になります。(当時と同じ並びで右から：松田博美さん、谷晴加さん、石坂真帆さん、實原勇斗くん、實原大くん※一番左の古屋野雅希くんは倉敷で中学生に)

主な記事

- 6年の「軌跡」を見る P01～
- 上田小・別所小休校式 P05～
- 景観条例 P08～
- 市政トピックス P10～
- 人事異動 P16～
- お知らせワイド版 P18～
- まにわが好きっ読者の広場 P24～
- ぐるっと真庭まちの話題 P30～

六年の「軌跡」を見る

〜新本庁舎落成を記念して〜

真庭市が誕生して、六年が経過しました。何気なく過ごしていると、あっという間に時間は過ぎてしまいきます。新しい本庁舎が出来上がり、次のステップを踏み出そうとしている真庭市のこれまでの歩みを振り返ってみましょう。



⑤平成19年4月



①平成17年9月



③平成18年12月



④平成19年4月

①国体の市内皮切りだったゴルフ少年男子②一年中泳げる水夢の温水プール③バイオマスツアーには年間2千人が来る④「まにわくん♥」は37ルートを運行中⑤県下初の認定子ども園「落合こども園」



②平成18年4月

これまでの歩み

平成17年

3月 真庭郡勝山町・落合町・湯原町・久

世町・美甘村・川上村・八束村・中

和村・上房郡北房町が合併し、真庭

市が誕生する

4月 市長・市議会議員選挙が行われる

9月 晴れの国おかやま国体を開催する

10月 (ゴルフ少年男子、綱引き、軟式野

球一般A、ハンドボール競技成年男

子・少年男子・少年女子、馬術競技、

山岳競技)

10月 小学校卒業まで医療費が無料になる

平成18年

1月 中和小学校が完成する

大雪のため雪害対策本部を設置する

3月 真庭市総合計画を策定する

美甘小学校が完成する

至道高等学校・中和中学校が閉校に

なる

4月 バイオマスタウンとして公表される

健康増進施設水夢が完成する

6月 樫呂小学校・幼稚園が完成する

7月 集中豪雨により土砂災害が発生する

11月 美新浄化センターが完成する

12月 バイオマスツアー真庭が始まる

平成19年

1月 郷原漆器の製作道具が国の有形民俗

文化財に登録される

2月 真庭大使に妹島和世さん・岸田敏志

さんを委嘱する

3月 北房中学校が完成する

勝山学校給食共同調理場が完成する

新本庁舎

4/1

いよいよ本格稼動

昨年8月に庁舎棟およびエネルギー棟が完成し、10月以降、旧庁舎解体工事や外構工事が進められていました。新本庁舎周辺の植栽や駐車場が3月に完成し、平成21年6月に始まった新本庁舎建設工事は、全て完了しました。昨年9月から一部開始していた本庁業務は、残りの本庁全ての課が移転し、4月1日(金)から全ての業務が新本庁舎で開始します。

新本庁舎配置図



新本庁舎電話番号表 代表電話番号 0867-42-1111 FAX 0867-42-1341

部署名	電話	FAX	建設部		
会計課	42-1249	42-1390	建設課	42-5033	
行政改革推進室	42-1179	42-1341	都市住宅課	42-7781	42-1988
市民環境部			(建築営繕室)		
市民課			水道課	42-1108	42-1403
(消費生活センター)	42-1112	42-1319	下水道課	42-1109	
(選挙管理委員会事務局)	42-1072		総務部		
税務課	42-1114	42-1240	総務課	42-1150	42-1341
(国土調査室)	42-1028	42-1047	(危機管理室)		
徴税課	42-1115	42-1240	秘書広報課	42-1163	
環境課	42-1113		財政課	42-1167	
健康福祉部(福祉事務所)			企画政策課	42-1169	42-1353
福祉課	42-1581	42-1369	(情報推進室)		
健康推進課	42-1050	42-1388	管財課	42-1174	42-1988
子育て支援課	42-1054	42-1369	教育委員会		
高齢者支援課	42-1074		教育総務課	42-1085	
(地域包括支援センター)	42-1079	42-1390	学校教育課	42-1087	42-1416
産業観光部			生涯学習課	42-1094	
バイオマス政策課	42-5022	42-1037	(スポーツ・文化振興室)		
農林振興課	42-1031	42-3097	議会事務局		
(農業委員会事務局)	42-1676	42-1048	議会事務局	42-1272	42-1420
農林土木課	42-1096	42-1037	監査事務局		
商工観光課	42-1033		監査事務局	42-1280	42-1423

4月 市長・市議会議員選挙が行われる
勝山町並み保存地区が都市景観大賞「美しいまちなみ大賞(国土交通大臣賞)」を受賞する

8月 太陽光発電設置補助が始まる

10月 中学校卒業まで医療費が無料になる
真庭ブランドに6品を追加する

平成22年 1月 バイオマスツアー真庭が「新エネ大賞(経済産業大臣賞)」を受賞する
ひるぜんワイナリーが完成する
子ども手当支給制度が始まる
不妊・不育治療、商工業などの支援対象を拡大する
真庭バイオマスラボを開所する
中島北雨水ポンプ場が完成する
集中豪雨により土砂災害が発生する
市の木・花・動物がヒノキ・サクラ・オオサンショウウオ・ジャージー牛に決定する
ヘリポートが消防本部に完成する
モノづくり産業展を開催する
ひるぜん焼そばがB-1グランプリでシルバードランプリを獲得する
国民文化祭を開催する(美術展・工芸、ミュージックフェスティバル)

平成23年 1月 新本庁舎落成記念の能・狂言公演を開催する
久世中学校が完成する
観光キャラクターが「まにぞう」に決定する
新本庁舎で全ての本庁業務が始まる



昭和41年頃の上田小学校運動会の様子

昭和34年度に上田小学校と上山分校とあわせて217人いた児童は、年々減少し、平成21年度から今回卒業した2人だけの学校生活を送っていました

未来に向かって羽ばたく 上田小学校の卒業生

藤澤直之くん（写真右）

中学生になったら委員会活動に積極的に参加し、勉強はもちろん、いろいろな本を読みたい。将来の夢は農業をすること。安全安心の農業を目指します

西田亘希くん（写真左）

中学校では、野球部に入りレギュラーを目指したい。国語や英語を頑張り、将来はパイロットになって世界を駆け巡ることを夢めています

上田小学校と別所小学校が平成23年3月をもって休校となります

いろいろな人との出会い、たくさんの思い出を ありがとう

児童の減少により3月末で休校となる上田小学校（田原山上）と別所小学校（別所）の卒業式と休校式が、3月21日に行われました。両校とも130余年の歴史を持つ学校で、多くの関係者が思い出深い学びやとの別れを惜しみました。

平成22年度は、6年生の石原さん、4年生の清友さんと高瀬さんの3人で、別所小学校での最後の学校生活を過ごしました

希望の未来へ駆け出す 別所小学校の卒業生

石原柚希さん（写真中）

少しだけ勉強が好きで、小さい子どもが好きだから、将来は小学校の教師になりたい。美容師にも憧れています。中学生になったら友だちをたくさん作って、部活や勉強を頑張ります



昭和50年頃の別所小学校の給食時間

高瀬由加利さん（写真左）

清友篤志くん（写真右）

別所小学校の思い出を胸に平成23年度から美川小学校に通う2人。少しの不安はありますが、新たな生活に期待が膨らみます





上田小学校休校式典には、昭和38年に新任教員として赴任し、校歌の作曲を手掛けた須江弘美さんをはじめ、歴代の先生や卒業生、地域の人たち150人が出席しました

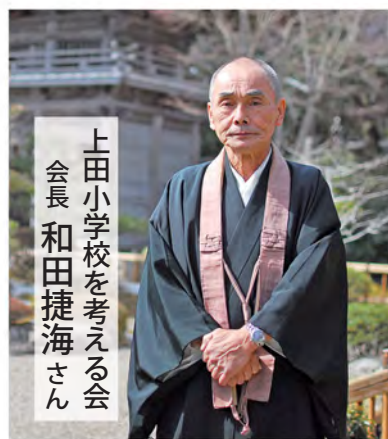


写真右から：2人の卒業生が歌やコカリナ演奏を交えながら、お別れの言葉を述べました。中：お兄さん、お姉さんから卒業生に激励の言葉が送られた。左：休校式典後、校舎前で風船を飛ばす関係者

上田小学校 卒業式および休校式典 3月21日開催

村おこしの新しい核として 休校中の校舎を再利用

上田小学校は、明治8年に落合修成小学校の支校として創立。当時は校舎もなく、普門寺の客殿を使っていた。その後、明治20年に独立校として発足。以来136年間で卒業生は1千948人です。平成6年の校舎新築落成式の際、取材に来ていたテレビ局が普門寺の四季桜をニュースに取り上げたのをきっかけに、地域にも徐々に人が訪れるようになり、この地域の村おこし活動が始まりました。農山村がさびれて、子どもが段々と少なくなり、学校が無くなることは本当に寂しいことです。しかし、せっかく良い校舎があるので、学校機能はなくなるけれど、この校舎を地域の文化活動や老人の料理教室、市内の各小中学校が自然と触れ合う山の学校としてなど、村おこしの新しい核として活用させてもらえばと思っています。



上田小学校を考える会
会長 和田捷海さん

上田小学校沿革

明治8年	修成小学校田原山上支校として創立
20年	笠場小学校と称し普門寺客殿を教室に仮借
23年	独立校となる 校舎なく山田氏宅を仮借
26年	尋常上田小学校と改称
28年	上田村立上田尋常小学校と改称
37年	校舎を改築
大正12年	津田村立上田尋常小学校と改称
昭和16年	新校舎増築(笠場小学校旧校舎利用)
17年	上田国民学校と改称
22年	高等科を併設
25年	津田村立上田小学校と改称
30年	上校舎改築
36年	落合町立上田小学校と改称
37年	簡易水道設備完成
38年	教員宿舎新築
41年	校歌制定
43年	給食調理室新築 完全給食実施
44年	上運動場新設 上校舎北昇降口新設
44年	校長室新設 理科室準備室新設
44年	岡山県へさき地教育研究大会開催
49年	屋内体操場(さき地集会所)建築
50年	完全に複式編成となる 養護教諭配当
53年	本館窓取替工事
59年	ローラースケート場新設
平成元年	真庭郡へさき地教育研究会複式部会開催
3年	運動場フェンス改修
5年	立誠簡易水道より笠場地区給水開始
6年	体育館の床を全面改修
23年	校舎新築(田原山上138番地) 3月休校

上田小学校上山分校沿革

明治8年	修成小学校田原山上支校分校教場を置く
20年	上山分校教場を上山支校とする
23年	尋常上田小学校上山支校と改称
26年	上田尋常小学校と上山分校と改称
36年	上山尋常小学校として独立
41年	津田村立上田尋常小学校上山分校と改称
昭和16年	上田国民学校上山分校と改称
22年	津田村立上田小学校上山分校と改称
23年	上山分校1教室増築
30年	落合町立上田小学校上山分校と改称
35年	上山分校新築
平成元年	運動場フェンス改修
2年	ローラースケート場新設
3年	屋根塗装

明治6年、成業小学校として開校以来、130余年の伝統と歴史のある別所小学校が、平成23年3月をもって休校となります。多くの子どもたちが巣立ち、地域活動の中心を担ってきた字びやが、休校となるということを心から残念に思います。これまで、子どもたちや保護者と正面から向き合い、指導してくださった先生方にはとても感謝しています。

小さい学校には、小さい学校ならではの良さがあつたと思いますが、少子化に歯止めはかからず、保護者や地域住民と一生懸命考え抜いた結果、このような結論にいたりました。

この休校は時代の流れとして、どうしようもないことです。今、新しい時代が始まったととらえて、これまでこの地域で培い、守り続けてきた宝を生かして、地域の活性化につなげていきたいと思えます。



写真上：卒業証書を受け取る別所小学校1人だけの卒業生石原さん。中：卒業生と在校生が思い出話や歌を交えてお別れの言葉を交わす。下：休校式では児童からお世話になった先生らに花束を贈呈



写真左から、別所小学校の思い出の品を納めた「メモリアルコーナー」を玄関横に設置。グラウンド下に建立した「別所小学校記念碑」。歴代の職員や卒業生の名簿などを収めた「別所小学校記念誌」

明治6年	別所村字中尾に成業小学校開校
9年	字加賀曾に移転
22年	関川村立貞諒小学校別所分教場となる
24年	大字別所字大台に新築移転
30年	関川村立成業尋常小学校となる
37年	美川村立成業尋常小学校となる
41年	美川村立関川尋常小学校別所分教場となる
昭和3年	大字別所字横原に移転
	美川村立美川尋常高等小学校
	別所分教場となる
16年	美川村立美川国民小学校別所分教場となる
22年	美川村立別所小学校となる
22年	ミルク給食が開始される
30年	落合町立別所小学校となる
34年	完全給食を開始(C型)
38年	校舎を改築
48年	1級地へき地校に指定
49年	運動場を拡張
50年	校歌を制定
51年	体育館を新築
53年	水泳プールを新設
55年	創立100周年記念事業開催
61年	職員玄関を新設
62年	グラウンドに防球ネットを新設
平成2年	トイレを新設(合併浄化槽)
16年	校舎の改修工事(17年まで)
17年	真庭市立別所小学校となる
22年	準へき地校に指定される
23年	3月休校

別所小学校沿革

「上田小学校」
「別所小学校」
惜しまれつつ
長い歴史に幕

豊かな自然や歴史・文化による生きた景観と調和する杜市をめざして

真庭市景観計画・景観条例 4月1日施行

市では、真庭らしい魅力ある景観づくりに向けて「真庭市景観計画・真庭市景観条例」を制定し、4月1日から景観計画の運用を開始しました。今後は、景観計画に基づき、良好な景観の形成に向けて、市民・事業者・行政が一体となった取り組みを推進していきます。

真庭市景観計画とは

私たちのまち真庭の生活環境は、四季折々豊かな自然に恵まれ、市外からも多くの人々が集い楽しみ、古くから多彩な伝統文化が育まれ今に伝わる、とても豊かなものです。この環境と人の営みにより支えられてきた「生きた景観」との調和を図り、地域の個性として将来に伝えていくことが必要です。

景観計画は、景観法に基づき、※「景観行政団体」が定める計画で、景観づくりを進めるための方向性やルールをまとめたものです。建物などを建てるときの配慮事項や規制

などを定め、事業者などと協議のもと緩やかな規制・誘導をおこないます。

※真庭市は平成22年7月1日に景観行政団体になりました。

真庭市景観計画の概要

○景観計画の区域 市内全域

○良好な景観の形成に関する方針

「生きた景観」との調和を大切にし、地域の個性として将来に伝えていきます。

○重点景観づくり地区

市の先導的な景観形成を進めるべき地区として「勝山重点景観づくり地区」を設定し

ています。その他の地区についても、順次追加・拡大を行う予定です。

○良好な景観形成のための行為の制限

大規模な建築物・工作物などの新築・増築などに対して、「市全域」と「勝山重点景観づくり地区」それぞれに「届出対象行為」と「景観形成基準」を定めています。

○景観重要公共施設の整備
道路や河川、公園などについて、景観上重要な施設を「景観重要公共施設」として、整備などの事項を定めます。

具体的には、「勝山町並み保存地区内の旭川」を景観重要公共施設に位置づけ、景観

届け出が必要な建築物などの行為・規模

一定規模以上の建物や構造物などの建築のときには、事前に届け出が必要です。（届け出受理から30日間行為の着手が制限されます。）

これまでは、岡山県への届け出となっていました。真庭市景観条例の施行に伴い、4月1日からは真庭市への届け出となります。詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ先 建設部都市住宅課 金谷
TEL 0867(42)7781 FAX 0867(42)1988

◆市全域（勝山重点景観づくり地区を除く）

【対象行為】新築、増築、改築、移転、外観を変更する修繕、模様替え、色彩の変更

【対象規模】

◇建築物

1. 高さが13メートルまたは建築面積が千平方メートルを超えるもの

◇工作物

1. 高さが13メートルまたは築造面積が千平方メートルを超える煙突、アンテナ、電波塔など

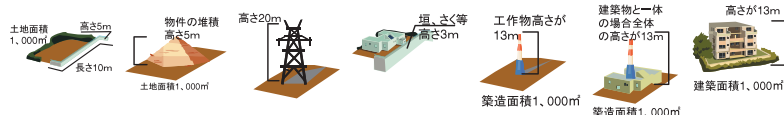
2. 高さが3メートルを超える擁壁、垣、さく、塀など

3. 地盤面からの高さが20メートルを超える電気供給若しくは有線電気通信のための電線路、空中線など（その支持物を含む）

【その他】

1. 堆積物の高さが地盤面から5メートルまたは行為に係る面積が千平方メートルを超える土石、廃棄物、再生資源など

2. 土地の面積が千平方メートルまたは高さが5メートル以上10メートル以上の法面または擁壁を生じる土石の採取、鉱物の掘採など



勝山重点景観づくり地区（勝山町並み保存地区内）

国道313号から眺望できる旭川沿いの範囲

市役所

市道水の手線

景観重点整備地区
 (図示する「市道沿道部、および旭川沿い」と「駐車場」から眺望できる範囲)

- 市道水の手線、秋葉線、旦西1号線、五反庄線、頼山線、勝山本郷線に接し、道路から眺望できる範囲
- 旭川の対岸の国道313号から眺望できる旭川沿いの範囲
- 市営駐車場（城内、山本町、中町、郷土資料館、武家屋敷館駐車場）に接し、駐車場から眺望できる範囲

市道勝山・本郷線

市道頼山線

市道五反庄線

市道旦西1号線

市道秋葉線

周辺環境保全地区
 (景観重点整備地区を除く町並み保存地区の全体)

勝山重点景観づくり地区

しいまちなみ大賞」(国土交通大臣賞)を受賞しました。この地区は、重点景観づくり地区を設定する上での視点となる、多くの市民に親しまれ、住民による自主的な景観整備などの取り組みがあり、住民の景観づくりへの意識が高いことなどから、重点景観づくり地区として位置づけ、届け出対象行為や基準を定めて、本市の先導的な景観形成を進

めています。（図1参照）

良好な景観づくりのために

この景観計画は、将来にわたって継続していくものです。みなさんからの意見や提案をいただきながら、徐々に変更・追加を行い、内容を充実させていく予定にしています。今後も真庭市の良好な景観づくりにご理解とご協力を願います。

【対象行為】

- ①新築、増築、改築、移転

②外観を変更する修繕、模様替え、色彩の変更

【対象規模】

◇建築物

①床面積の合計が10平方メートルまたは当該高さが5メートルを超えるもの

②行為に係る部分の面積の合計が10平方メートルを超えるもの

【対象行為】新築、増築、改築、移転、外観を
変更する修繕、模様替え、色彩の変更

【対象規模】

- ◇工作物
1. 高さが10メートルまたは建築物と一体となつて設置する場合は、当該工作物の高さが3メートルを超える煙突、アンテナ、電波塔など

2. 高さが1・5mを超える擁壁、垣、さく、塀など

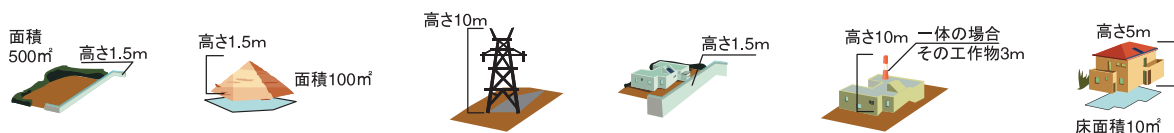
3. 地盤面からの高さが10m¹⁾を超える電気供給若しくは有線電気通信のための電線路、空中線など（その支持物を含む）

【その他】

1. 堆積物件の高さが地盤面から1・5メートルまたは行為に係る水平投影面積が百平方メートルを超える土石、廃棄物、再生資源など

2. 土地の面積が5百平方 m^2 または高さが1.5 m を超える法面または擁壁を生じる土石の採取、鉱物の掘採など

※周辺環境保全地区については、市全域の届け
出行為に準じる。



経済対策と地域密着型行政の展開

わが国の経済動向であります。景気は足踏み状態にあり、一部に持ち直しに向けた動きが見られるものの、依然として失業率が高く厳しい状況が続いております。真庭市におきましても、需要の低迷、競争の激化など総じて業況は悪化傾向であり、景気は底ばい状況にあります。このような情勢の中、国の動向を注視しながら、市民生活の安定に重点を置き、切れ目のない経済雇用対策を着実に推進して参ります。また、新本庁舎の建設工事が3月ですべて終了し、4月から全面開庁する運びとなりました。この新本庁舎を拠点として、市民が行政サービスを迅速かつ的確に受けられ、市政への市民参加の促進や多様な市民活動への支援など、市民と行政が一体となった協働のまちづくりを進め、職員全員が一丸となって知恵を絞り、真庭市の個性を創造し磨くと同時に、本庁

と振興局・支局との連携をさらに強化し、地域の隅々まで手の届く地域密着型行政を展開して参ります。

平成23年度予算

地域活性化のための「きめ細かな交付金」「住民生活に光をそそぐ交付金」「関連事業のほか、住宅リフォーム助成事業、起業支援事業、雇用対策事業などを引き続き実施します。」「住民生活に光をそそぐ基金」を活用した高齢者や障がい者支援、教育相談事業、中学校卒業までの医療費の無料化、地域自主組織の活動に対する補助金の拡充、小中学校の耐震化等教育環境の整備など、住民サービスを効果的に提供する施策を盛り込んだ予算編成としております。

総合計画後期計画がスタート

平成23年度から真庭市総合計画の後期計画がスタートします。前期計画の6本柱「地域資源を活かした産業のまちづくり」「交流・連携を支

所信表明

えるまちづくり」「安心して暮らせるまちづくり」「環境と共生したまちづくり」「人と文化を育むまちづくり」「みんなで築くまちづくり」を継承しながら、34の政策と110の施策を実施して参ります。これらの施策を実現していくためには、すべての職員が適正で具体的な成果指標と目標を共有し、その目標達成に向けて一体となって取り組んでいくことが重要であります。総合計画の基本理念であります「創造」「改革」「融和」をもつて、豊かさや幸せが実感できる「賑わいと安らぎの杜の都 真庭」の旗を掲げて、真庭市新時代の確立のために、初心にかえて全知全能を傾けて、全力投球する決意でございます。

市民生活の安定に重点 経済雇用対策を着実に

平成23年2月21日から3月18日まで、「平成23年3月第2回真庭市議会定例会」が開催され、2月21日の本会議冒頭、井手市長が所信表明演説を行いました。その要旨をお伝えします。



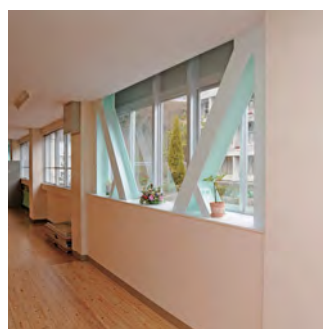
議案の提案理由説明をする
井手市長(3/7)



新本庁舎1階に開設される
総合案内所



起業支援事業を活用してオ
ープンしたGS



耐震化工事が夏には完成す
る勝山中学校の校舎廊下



総合計画ダイジェスト版を
広報紙と一緒に配布します

2/22 ダンプ2台分920kgのごみを拾う

落合地区不法投棄撲滅ボランティア清掃活動が、法界寺・下見地区で行われ、環境衛生協議会員、地域住民ら約70人が参加。河原に散らばった粗大ごみなどを回収、看板を追加設置し、不法投棄禁止を訴えました。



2/23 少しの意識で大きく変わる鳥獣害対策

平成22年度鳥獣被害防止対策セミナーが北房文化センターで開かれました。講師に近畿中国四国農業研究センター専門員井上雅央氏を迎え、鳥獣害対策は、正しい順序で取り組むことが最も重要などと学びました。



3/2 防火の意識を高めよう

3/1～7の春季全国火災予防運動に合わせ、独居老人宅特別査察が行われ、消防職員らがお年寄りの家を訪問しました。住宅用火災警報器の設置場所の確認や火を使う場所を見て回り、防火の指導を行いました。



3/5 木のぬくもりを感じる学校の完成

久世中学校新改築落成記念式典が開催され、建設関係者、生徒ら約490人が出席し、新しい学校の完成を祝いました。校舎内部は段差が少なく、教室には真庭産木材をふんだんに使用。総事業費は約22億6,600万円です。



3/11 農家の声を行政へ

真庭市農業委員会は市長へ「真庭市農業振興施策等に関する建議書」を提出しました。「TPP交渉」「有害鳥獣等被害対策」「温暖化に伴う水稻の品種選定」の3つの項目が、農業振興施策に反映されるよう要望しました。



今できる支援を真剣に議論する災害支援本部会議(3/14)

3月11日午後三陸沖で発生し、東日本で甚大な被害を出した東北地方太平洋沖地震を受けて、真庭市は13日、災害支援本部を設置しました。本部会議では、被害状況の把握、物資や人的支援については県方針に沿って対応することなどを確認。また、義援金箱を市役所各庁舎などに設置すること、街頭募金活動を実施することが決定しました。3月22日現在で、約1千9百万円の義援金と多くの救援物資が寄せられています。

東北地方太平洋沖地震災害支援本部設置
冷静な対応をしよう



心に響くアドバイスが送られたパネルディスカッション

「観光・地域づくりシンポジウム」が3月16日、久世エスパスで開かれました。これは盛り上がりを見せる「ご当地グルメ」によるまちおこしの手法などを市内の取り組みに生かしてもらうと市が企画したものです。ひるぜん焼そば好いとん会の石賀会長ら5名が壇上にのぼり、「地域に愛されるものを見つけ、物語を加えて発信する」などといった具体的手法が示され、県内外の約200人の聴衆はそれぞれヒントを持ち帰りました。

観光・地域づくりシンポジウム
「食」を切り口に方策探る

消防団新幹部紹介

1月1日付けで異動がありました。
方面隊長以上を紹介します。

団長



三谷八郎

副団長



川上定男



飛峪信介



小野田賢祐

北房方面隊

4分団16部編成
(団員数:372人)

北房方面隊 山本美津夫

落合方面隊

6分団24部編成
(団員数:610人)

落合方面隊 芦田有正

久世方面隊

5分団19部編成
(団員数:400人)

久世方面隊 矢谷光生

勝山方面隊

3分団19部編成
(団員数:489人)

勝山方面隊 中島秀典

美甘方面隊

2分団8部編成
(団員数:140人)

美甘方面隊 澤本基兄

湯原方面隊

3分団12部編成
(団員数:212人)

湯原方面隊 藤元 敬

蒜山方面隊

5分団18部編成
(団員数:450人)

蒜山方面隊 高見貴敬

全28分団116部
全団員数 2677人 (平成23年4月1日現在)

真庭市 消防職団員表彰

長年にわたり消防活動に尽力し、荣誉ある表彰を受けられた方々を紹介します。※掲載は紙面都合により岡山県消防協会会長表彰功労章以上です。

() 内は方面隊名・順不同・敬称・階級略

消防庁長官表彰

永年勤続功労章

木村道之(久世) 田口 泉(久世)
樋口恵作(勝山) 安田祐二(美甘)
小野田好登(美甘) 吉岡幸郎(蒜山)
小芦康生(蒜山)

日本消防協会会長表彰

功績章

芦田有正(落合) 中島秀典(勝山)

精績章

沼田泰郎(北房) 上原敏弘(落合)
前田克則(久世) 松尾 浩(勝山)

勤続章

小野田好登(美甘) 西村 茂(湯原)
筒井一行(蒜山)

岡山県知事表彰

永年勤続功労賞

沼田泰郎(北房) 上原敏弘(落合)

上原敏弘(落合) 田口 泉(久世)
中山克己(久世) 兼田勝志(久世)
樋口恵作(勝山) 黒田習仁(勝山)
森下俊晴(勝山) 樋口久男(美甘)
山邊尚史(湯原) 美甘伸一(湯原)
山谷弘道(湯原) 明石泰弘(湯原)
細井憲昭(湯原) 伊井照美(湯原)
筒井一行(蒜山) 石井完治(蒜山)

優良消防団員章

原田喜生(久世) 西村 茂(湯原)

岡山県消防協会会長表彰

功労章

柿本 剛(北房) 山 員章(落合)
庄司 興(久世) 沼田 実(勝山)
行安太志(美甘) 横辺利晴(湯原)
牧原雅幸(蒜山)
西原義治(消防本部)

山本利明(落合) 田中智行(落合)
佐々木剛(勝山) 樋口久男(美甘)
高丸尚二(美甘) 伴野 充(湯原)
村田 清(湯原) 美甘一郎(湯原)
小椋一郎(蒜山)

ま

ず最初に、月田コミュニティ協議会前会長の前田栄氏から、地域での取り組みについて、お話をいただきました。「地域づくりの手法は多種多様で、地域ごとに条件が異なる。条件にマッチした活動から始めることが大切。」と前田さん。これまでの活動を振り返り「新しいことを続けていくことは難しい。これまでに地域で行われていた身近なものから活動を広げてきた。マンネリ化（固定化）することが継続（進化）につながり、マンネリが地域文化を創る。」などと話されました。活動を継続するための方策として、組織づくり（人と財源）や事務局の充実などを挙げられました。

その後、参加者と市長らによる意見交換が行われたので、その一部を紹介します。

問 地域活動を継続させるためには、活動を増やすのではなく、これまでの活動内容を充実させることが大切。また、後継者の育成が必須であり、若者を組織に取り込む工夫が必要。

答 二川は県のモデル地域に指定され、最初に集落機能再

編・強化事業に取り組みました。田舎での人間の営みがある地域で子どもが育っており、地域もさまざまな活動がされている。これまで同様に、地域を挙げて活動を継続してほしい。

問 ふるさと宅配便「ふたかわの味」を拡大・産業化して、地域活性化につなげたい。

答 市では、これまでの事業を整理し、新しい補助制度を設けるので、活用してほしい。

問 休校後の上田小学校を有効利用したい（地域自主組織の事務局、施設内での教育・文化・芸術関係の物品販売）が、行政の制約が多すぎて活用しにくい。

答 休校中は行政財産であり、制限があることはやむを得ない。しかし、地域の拠点であり、新しいアイデアが生まれる可能性もある。地域と行政が同じ歩調で、同じ目的に向かって進めていきたい。

問 上田地域には多くの人が訪れる。案内板の追加設置も必要。他にない形での地域づくりを目指したい。

答 地域自主組織や自治会等とうまく連携してほしい。活動財源としては集落機能再

おかやま元気！ 杜の公聴会

集落の代表者らによる

テーマ「中山間地域をもっと元気に！」 2011.2.2

市役所勝山庁舎で開催された『おかやま元気！集落』4地域を対象にした杜の公聴会では、地域代表者や集落相談員、前田月田コミュニティ協議会前会長、井手市長、須田副市長の11人が「中山間地域をもっと元気に！」をテーマに、集落活性化の方策について意見交換しました。



編・強化事業補助金や魅力ある地域づくり事業補助金を活用してほしい。

問 醍醐桜を中心にして地域活性化に取り組みたい。そのため、NPO法人「醍醐桜未来プロジェクト」を設立し、全員参加型の取り組みを進め、地域雇用につなげたい。

答 醍醐桜周辺に給水施設と観光トイレを平成23年度に整備予定。今年度はボーリング調査を実施した。また、市が「市民活動支援プラザ」を設立し、地域団体やNPOなどを支援するので、それを十分に活用してほしい。

問 富原では農林業の振興や住民交流など、自主的に活動に取り組んでいる。中でも、無医地域、消防署からの遠隔地域であるため、安全で安心して暮らせる地域づくりを最大のテーマに活動を進めている。この点は市の強い支援をお願いしたい。

答 これまでも要望をお聞きし、可能なものは対応している。大きな課題であり、今後も研究したい。

問 富原は隅々まで限界集落である。人が集まらないと元気になるないので、地域住

民への周知をより進めたい。「人」の支援がほしい。

答 市では地域密着型行政を進めており、職員が出向き対話をするよう指示している。

問 市から集落相談員の委嘱を受けたが、どのような活動を行うべきかよく解らない。

答 小規模高齢化集落の多い地域をおかやま元気！集落に登録し、集落相談員を配置している。集落の点検と話し合いが一番の役割と考えており、よろしく願いたい。

問 集落相談員が月1回情報交換している。さまざまな勉強が必要と考えるので、市からの支援をお願いしたい。

答 これまで2回の研修会にご案内した。来年度以降も研修会を開催したい。



意見を交わす二川、上田、別所、富原地域の代表ら

※紙面の都合により、発言内容の一部のみ掲載しています。

市政懇談会

みんなで築く
まちづくり

2月16日
久世庁舎

2月16日、平成22年度市政懇談会が市役所久世庁舎で行われました。市民と行政の連携・協働による活力ある開かれた地域社会を築くため、地域づくり委員会の代表者と市長との意見交換を行うもので、地域の課題や要望、提案などが出されました。その一部をご紹介します。

■ 総務部 企画政策課

TEL 0867 (42) 1169
FAX 0867 (42) 1353

スポーツ施設の 利用料について

問 市内スポーツ施設について、利用料金に差があり不平等なので、早急な改善を望む。

答 スポーツ施設の利用料や照明料などは、施設によって設置目的などに違いがあり、3つの条例で定められています。施設によって利用料金などが違うことは、市民感覚からすると納得しにくく、同じくらいの料金設定にしてもらいたいというご意見はよく分かりますので、今後検討してまいりたいと思います。

地域と市幹部職員との 意見交換の場を

問 この市政懇談会は、合併前の9カ町村の地域づくり委員会代表を集めて、前もって

質問内容を取りまとめ短い時間で開催している。歴史、産業、気候風土などが異なっている地域を一体感という言葉でまとめるのは無理がある。地域と市幹部職員がフリーで話し合う、あるいは南・中・北部のゾーン別に開催する機会を作っていたければ、市政の振興につながると思う。

答 私は市長になり、市民と行政による協働のまちづくりを市政の中心に置いてきました。協働を行うために、市では年代や性別を超えた地縁による地域型組織である「地域自主組織」の活動支援に力を入れてきました。この地域自主組織を支える振興局の枠でまとめた「地域づくり委員会」で地域課題と情報の共有を行い、課題解決を目指していく場としています。そして、地

域づくり委員会の代表者と市長との意見交換の場として、この「市政懇談会」を開催しています。現在は、年に1回の開催ですが、もう少し回数を増やすご意見や、ブロック別で地域性にマッチした意見交換の場というご意見をいただきました。3ブロックぐらいで、副市長、部長など市の幹部職員と地域の方々がフリーで協議したり、意見交換したりできる場を持つように、協議調整させていただきます。

イノシシやサルによる 農作物への被害について

問 イノシシやサルが頻繁に畑に出没し、農作物を荒らすため、農家でありながらも野菜・果樹などを購入して食べているという状況です。山ぎ

わだけでなく、住宅地などでも被害が出ているので、捕獲機の購入補助などの対策をお願いしたい。

答 有害鳥獣被害の対策ですが、防護柵資材費の2分の1以内（要件により県からの助成も受けられます）、捕獲柵購入費の3分の2以内の助成が受けられます。駆除の補助は、イノシシ1頭1万円、サルが2万円。狩猟免許所有者が増えるように、傷害保険の加入、狩猟登録にかかる狩猟税、手数料、帽子やベストなどの必要経費などについて、2分の1を上限に奨励金を交付しています。

「魅力ある地域づくり 事業」について

問 魅力ある地域づくり事業では、公民館などの光熱費や



外灯の維持管理費は補助対象外です。補助対象経費として認めてもらいたい。また、事務処理における経費区分が細かく、制約も多いため手続きが煩雑である。毎年事業報告書・決算報告書を作成し総会で承認している。事業内容や関連書類など十分な資料は整っており、これらを活用して簡素化することを考えてほしい。

答 公民館などの維持管理費が補助対象となっていないことについては、この補助金をこれに充てると、本来の地域づくり活動事業ができなくなってしまうので、対象外にしています。そして、平成23年度から事務手続きの簡素化、使途の拡大、補助金額の増額など大幅に変更します。ただし、補助金の実績報告はしていただきますが、非常に使い便利が良くなっているはずですよ。

地区担当職員制度の導入を

問 行政と地域との連絡を密にする方法として地域自主組織に地区担当の職員を配置し、さまざまなことに親しく

相談できるシステムを構築していただきたい。

答 地区担当の職員を配置することについてはですが、職員は地区の事だけをするわけにはいきません。担当部署の仕事もありますから、それで本当に、業務が機能的になるのかどうかということがあります。他市の例を調べましたら、一応はやったけど、うまくいっていないようです。

真庭市は、グループ制で対応していきたいと考えています。担当1人ではなく、グループみんなで補い合い力を合わせて地域の問題解決に当たっていこうとしています。これを私は地域密着型の行政の推進と言っています。この件に関しては、明快な答えができませんが、更に研究させていただきます。3ブロック別の会で、我々が研究したことを申し上げ、更にお聞きする場を設けたいと思います。

赤線クラスの生活道の整備について

問 赤線道と呼ばれる生活道があるが、生活に密着した道路は、市道でなくても市で整備して欲しい。

答 ご提案のような道路が市内にどの程度あるのか、支局等がこの道路は大切だというようなことの把握が必要ですから、調査させていただきます。

高齢者の安否確認の研究と安否確認結果について

問 高齢者の安否確認ができるようなシステム研究など市の対策の進捗はどうなっているか状況を教えて欲しい。

答 高齢者の安否確認の方法の一つとして市では、緊急通報装置を貸与しています。また、研究中のシステムとして、例えば家の中数カ所にセンサーを取り付けるという方法があるようです。しかし、個人の屋敷内に設置するものですので、どこまでできるか問題があります。

高齢者の安否確認については、昨年の秋から市の職員が調査して75歳以上の方々の安否を全て確認致しました。これは、毎年続けていきたいと思っています。また、安否確認と配食サービス、買い物弱者の方々に対してどういう対策を打てばよいかというワーキングチームを発足させ、対策を検討する事にして

います。

意見・要望の対応状況について

問 それぞれの年の懇談会で要望・意見が出ているが、それらを総括した対応状況が分かるようなものを資料として用意してほしい。

答 報告書にまとめ、幹部職員の会議に出し、対応を指示していますが、事前に委員の皆様に配布します。次にブロック別で開催する際には、今日の課題などの対応状況をまとめた資料を準備します。

市全体で行う行事について

問 市全体が広いので、一体感の醸成が難しいと感じる。そんな中で何か一つ市全体で行えるような行事が考えられないか。

答 旧9カ町村をつなぐ駅伝や、各地域の祭り踊りを発表する文化祭などはどうでしょうか。こういったことについて検討してまいります。

市ではこれらの提案を整理し、課題の解決に向けて方向性を示していく予定です。

平成23年4月1日付けで人事異動を行いました。異動者多数のため、課長・総括参事級以上を掲載します。表記は、▶新任課および職名（旧任課および職名）氏名の順です。退職者は、▶旧任課および氏名。新規採用者は、▶新任課および氏名の順です。

《問い合わせ先》総務部総務課 職員グループ TEL 0867-42-1150 FAX 0867-42-1341

（市民生活部市民課長）横山泰治【教育委員会】▶教育総務課長（建設部都市住宅課総括参事）新幸知典▶生涯学習課課長（久世支局総務振興課長）谷口誠一▶生涯学習課総括参事（久世支局総務振興課総括参事）切明友子【監査委員会】▶監査事務局長（勝山支局総務振興課総括参事）横山高史【病院事業】▶湯原温泉病院看護部次長（同看護部次長）片山裕子▶同事務次長（同総括参事）藤井幸枝▶同放射線科長（同放射線科長）和田安弘▶同リハビリテーション科長（同リハビリテーション科長）渡辺郁子【保育園・幼稚園】▶落合こども園白梅保育園長（河内保育園長）山崎美紀子▶河内保育園長（川東幼稚園長）池田敬江▶旦土保育園長（中津井幼稚園長）妹尾多美子▶勝山保育園長（上水田幼稚園長）庄司悦子▶月田保育園長（旦土保育園長）樋口 都▶富原保育園長（月田保育園長）池田里子▶八束保育園長（同参事）石賀喜久美▶中津井幼稚園長（北房中央保育園参事）曾根晶子▶上水田幼稚園長（富原保育園長）山本京子▶川東幼稚園長（久見保育園参事）中田百合子【消防本部】▶警防課長兼消防署長（同総括参事）締次 保▶警防課総括参事兼消防署副署長（北房分署上級分署長）宮本勝昭▶警防課総括参事兼消防署副署長（総務課参事）原 克之▶予防課長（同総括参

事）森岡久豊▶予防課総括参事（警防課総括参事兼消防署副署長）森木 茂【消防署】▶北房上級分署長（湯原分署上級分署長）八幡兼三▶湯原上級分署長（美新分署上級分署長）浅田光明▶美新上級分署長（通信指令室長）西原義治

退職者

33人

▶総務部長 丸山 豊▶市民生活部長 岸 寛▶産業観光部長 梶岡知幸▶建設部長 大植昭一▶落合支局長 妹尾隆志▶勝山支局長 中芝通雄▶美甘支局長 西尾元志▶湯原支局長 濱子尊行▶湯原温泉病院長 川上俊爾▶議会事務局長 長尾哲郎▶建設部維持管理課長 押目久志▶健康福祉部ささぶき苑課長 池田寛治▶健康福祉部福祉課長 伊井英子▶蒜山振興局市民福祉課長 西尾節男▶美甘支局総務振興課長 西原基之▶消防本部警防課長兼消防署長 赤木重久▶消防本部予防課長 曲美樹▶教育委員会生涯学習課長 内山恵美子▶農業委員会事務局長 池田和道▶勝山保育園長 松浦志おり▶落合こども園落合幼稚園長 宮田裕子▶八束保育園長 真壁すま子▶湯原支局総務振興課総括参事 池田 実▶蒜山振興局市民福祉課参事 藤井英子▶湯原支局市民福祉課参事 足利百合子▶健康福祉部子育て健康推進課参事 植木静

香▶湯原温泉病院上級副看護師長 三牧真弓▶湯原温泉病院検査科長 三船まさ江▶総務部秘書広報課運転主査 樋口英治▶湯原中学校校務主査 山崎勝美▶河内小学校校務主任 山下里子▶勝山保育園上級保育士 今若素子▶ささぶき苑上級寮務主事 馬場まゆみ

新規採用職員

22人

▶産業観光部農林振興課主事 神谷 環▶市民環境部税務課主事 中山拓磨▶建設部建設課上級技師 稲岡 毅▶健康福祉部高齢者支援課社会福祉士 坂本道洋▶北房中央保育園保育士 鈴木真奈美▶木山保育園保育士 前田幸恵▶久世保育園上級保育士 川西明子▶ささぶき苑寮務補 八木小百合▶消防本部総務課主事 頭山翔一▶同主事補 大原拓也▶病院事業管理者兼湯原温泉病院院長 野村修一▶同上級看護師 村山綾子▶同上級看護師 山口直美▶同上級臨床検査技師 中山広美▶同上級作業療法士 狩谷潤志▶同上級看護師 清水真由美▶同上級看護師 濱子里美▶同上級看護師 妹尾和子▶同医事補 大森和美▶同看護補助 瀬島聖子▶同看護補助 長綱福美▶同調理補 池田優子

4月1日現在の職員総数 868人

人事異動

平成23年
4月1日付
市職員
人事異動

特別職

1人

【病院事業部】病院事業管理者
兼院長 野村修一

部長級

14人

▶総務部長（企画財政部長）原田重隆▶市民環境部長（行政改革審議監）迫田 淳▶産業観光部長（久世支局長）山崎藤郷▶建設部長（上下水道部長）山本正美▶北房支局長兼市民福祉課長（総務部総務課長）山口博重▶落合支局長兼市民福祉課長（上下水道部下水道課長）曾根秀男▶勝山支局長兼市民福祉課長（企画財政部企画政策課長）大美康雄▶美甘支局長兼市民福祉課長（企画財政部情報推進課長）布野謙二▶湯原支局長兼市民福祉課長（建設部都市住宅課長）中尾昌高▶議会事務局長（北房支局長）志田浩一▶湯原温泉病院副院長（同院長代理）岡 孝一▶湯原温泉病院副院長（同看護部長）植田裕恵▶湯原温泉病院事務部長（同事務長）森脇弘行▶湯原温泉病院技術部長（同総括参事）神谷美津恵

課長・総括参事級

70人

【行政改革推進室】▶行政改革推進室上級室長（監査事務局事務局長）片岡 清【総務部】▶総務課長（建設部建設課長）庄司

史郎▶総務課危機管理室長（同総括参事）須田昌宏▶財政課長（企画財政部財政課長）長家輝▶財政課総括参事（企画財政部財政課総括参事）秋田繁彦▶企画政策課長（教育委員会教育総務課長）吉田 昇▶管財課長（落合支局総務振興課長）枅谷和明【市民環境部】▶市民課長（北房支局総務振興課長）平義男▶市民課総括参事（行政改革審議監室総括参事）池田知明▶環境課長（市民生活部環境課長）三村訓弘▶環境課総括参事（市民生活部環境課総括参事）の場敏恵▶税務課長（市民生活部税務課長）山中和広▶税務課総括参事（市民生活部税務課総括参事）矢谷佳子▶税務課国土調査室長（市民生活部税務課参事）富永泰司▶徴税課長（市民生活部税務課総括参事）清友義治▶徴税課総括参事（市民生活部徴税課参事）森田耕司▶真庭北部クリーンセンター所長（市民生活部真庭北部クリーンセンターまにわ所長）狹間 強▶クリーンセンターまにわ所長（会計課総括参事）篠山宏之▶旭水苑所長（市民生活部旭水苑所長）高田和彦【健康福祉部】▶福祉課長（議会事務局総括参事）山根眞一▶健康推進課長（同子育て健康推進課長）辻本美由喜▶健康推進課総括参事（同子育て健康推進課総括参事）大熊江美子▶健康推進課総括参事（同子育て健康推進課総括参事）池町陽子▶子育

て支援課長（市民生活部徴税課長）平 和子▶子育て支援課総括参事（同高齢者支援課総括参事）正富昭夫▶ささぶき苑課長（建設部建設課総括参事）池町伸吾【産業観光部】▶農林振興課総括参事（蒜山振興局津黒高原荘総括参事）池端徹章▶農林土木課長（市民生活部税務課総括参事）谷岡昭雅▶バイオマス政策課総括参事（同参事）長尾卓洋【建設部】▶建設課長（産業観光部農林土木課長）小松美行▶建設課総括参事（同維持管理課参事）古林昌守▶都市住宅課長（市民生活部市民課総括参事）川元信義▶水道課長（勝山支局総務振興課長）松尾龍人▶下水道課長（総務部管財課長）山本光一【会計課】▶会計課総括参事（健康福祉部子育て健康推進課総括参事）大垣宣雄【蒜山振興局】▶地域振興室総括参事（同総務振興課総括参事）小野七未▶総務振興課総括参事（同地域振興室総括参事）長見直人▶市民福祉課長（市民生活部クリーンセンターまにわ所長）津田正夫【北房支局】▶総務振興課長（産業観光部農林振興課総括参事）辻本 徹【落合支局】▶総務振興課長（同総括参事）桑田常男▶総務振興課総括参事（同参事）太田 明【勝山支局】▶総務振興課長（上下水道部水道課長）古南洋一▶総務振興課総括参事（同参事）河内勝彦【美甘支局】▶総務振興課長

異動する職員587人(内、部長級23人、課長・総括参事級84人)



新たに農業を始めたい、栽培技術を習得したい人 農業を基礎から学べます

市では、新たに農業を始めたい、栽培技術を習得したいという中高年の人を対象にした平成23年度「真庭いきいき帰農塾」を開講します。農業に興味のある人、また、新たな品目栽培を考えている人もぜひご参加ください。

■開講講座（2コース）
・果樹コース（ピオーネ）
・野菜コース（ナス・キュウリ）

■募集人数 各コース15名

■対象者 市内在住で、農業経営に興味のある人

■講師 真庭農業普及指導センター職員および管内農協職員

■参加登録料 千円（資料代含む）

■応募方法 農林振興課、振興局または各支局窓口にて申込用紙を用意していただきます。必要事項を明記し、申し込みください。

■申込期限 4月19日（火）

※募集人員に達した時点で、募集を締め切らせていただきます。

■説明会 4月18日（月）午後2時～

久世公民館3階大会議室

■その他 農業簿記の講座を別途開催します（日程は未定）

■問い合わせ先
産業観光部農林振興課 井尻

TEL 0867-421031
FAX 0867-423907

年間スケジュール（予定） ※ の日は、果樹・野菜コース合同開催

果樹	4/27(水)	4/27(水)	5/27(金)	6/1(水)	6/3(金)	6/13(月)	6/24(金)	7/7(木)	9/6(火)	9/29(木)
講座	開講式 農作業の安全について 農業生産について 簿記記帳について	ピオーネの 栽培管理	ピオーネの 栽培管理	農業の安全 使用 主要品目で 儲ける経営	ピオーネの 栽培管理				ピオーネの 収穫・出荷	直売施設 エコファーマー制度 認定農業者制度 閉講式
実習	4/27(水)13:30～ 講座・実習	芽かき	新梢・ 花穂管理	花穂整形 ホルモン処理	房づくり	摘房	袋かけ	収穫		

野菜	4/27(水)	5/12(木)	6/1(水)	6/17(金)	7/8(金)	7/29(金)	8/5(金)	8/26(金)	9/16(金)	9/29(木)
講座	開講式 農作業の安全について 農業生産について 簿記記帳について	ナスの定植	農業の安全 使用 主要品目で 儲ける経営	ナスの 栽培管理	ナスの 整枝・剪定	ナスの出荷	キュウリの栽培管理	ナスの収穫	ナスの収穫	直売施設 エコファーマー制度 認定農業者制度 閉講式
実習			ナスの管理 整枝・誘引	ナスの管理 整枝・切戻し	ナスの管理・整枝 切戻し・収穫・出荷	キュウリの栽培管理	ナスの収穫・ 箱詰め・出荷			

問 産業観光部農林振興課 井尻 TEL 0867-42-1031 FAX 0867-42-3907

特別徴収「仮徴収」が始まります

4月から平成23年度介護保険料の特別徴収の「仮徴収」が始まります。対象は、これまで特別徴収だった人と、新たに対象となる平成22年4月2日～10月1日までに被保険者となった人です。

○年金から差し引かれる特別徴収

年金（老齢（退職）年金、障害年金、遺族年金）の受け取りの際、受給額から保険料があらかじめ差し引かれます。今年の保険料は、6月に決定（本算定）しますが、4・6・8月は昨年度の保険料を元に計算（仮算定）した保険料を納め、10・12・2月は、決定した保険料額からすでに納めている仮徴収分を除いた額を納めます。

仮徴収			本徴収		
4月	6月	8月	10月	12月	2月
前年度2月支払額と同額			(本算定額－仮徴収額)÷3回		

○特別徴収の開始時期

特別徴収の開始時期は、介護保険の被保険者となる時期によって次のとおりとなります。それまでの間は、普通徴収で納めます。

4月開始	前年の4月2日から10月1日の被保険者資格取得者
6月開始	前年の10月2日から12月1日の被保険者資格取得者
8月開始	前年の12月2日から今年の2月1日の被保険者資格取得者
10月開始	今年の2月2日から4月1日の被保険者資格取得者

○特別徴収にならない人は普通徴収となります。

普通徴収の納期は、6月～翌年3月まで（10回）で納付書または口座振替で納付します。本算定後の6月中旬に納入通知書と納付書が届きます。

問 健康福祉部高齢者支援課 赤松 TEL 0867-42-1074 FAX 0867-42-1390



新商品開発、新技術開発、新規参入など あなたのチャレンジを支援

真庭市産業サポートセンターでは、4月5日(火)～28日(休)までの期間、支援事業を実施する企業・団体を募集します。

①事業の目的

市内の企業または団体等が取り組む、地域経済活性化に資する事業で、将来に渡って展開され実施効果の認められる事業について支援を行い、産業の振興を図る。

②支援対象者

・真庭市内の企業または団体 ・真庭市内の個人商店および農林業者 など

③支援事業内容

事業名	支援事業の内容	支援率	支援限度額
産業連携支援事業	2社以上の事業所が連携した下記事業 ①新製品の開発等に関する事業 ②地産地消の拡大等に関する事業 ③農林産品の二次加工・付加価値の拡大等に関する事業 ④異業種分野への新規参入事業	1/2 以内	100万円
バイオリファイナリー研究開発事業	バイオマス資源を利用し、将来的に事業化や量産化が見込める技術や製品の開発およびその販路開拓事業		
新ビジネスモデル創出事業	事業所連携型事業 2社以上の事業所が連携し、新たなビジネスモデルの創出に向けての仕組みづくりを行うための事業	2/3 以内	
	地域連携型事業 2社以上の事業所と地域組織等が営利を目的としない組織が連携し、新たなビジネスモデルの創出及び地域等での課題解決のための仕組みづくりを行うための事業		

真庭市産業サポートセンター各相談窓口、市役所各支局に募集チラシ、申請書類等を準備しています。また、同センターホームページからもダウンロードすることができます。

事業の詳細につきましては、事務局までお問い合わせください。なお、事業に応募される場合は事前にご相談ください。

☎ 真庭市産業サポートセンター事務局（バイオマス政策課内）TEL 0867-42-5022 FAX 0867-42-1037

市内の商工業者を支援します

真庭市では、市内事業者の皆様へ向けて「真庭市中小企業等緊急雇用安定対策補助金」「個店の魅力アップ推進事業補助金」「住宅リフォーム補助金」、起業を目指す人へ向けて「起業支援事業補助金」制度を設け、経営を支援します。

【真庭市中小企業等緊急雇用安定対策補助金】

国の雇用調整助成金または中小企業緊急雇用安定助成金の交付決定を受けた事業者に対し、国の助成額算定書に記載されている基準賃金額に月間延日数を乗じて得た額に100分の5を乗じて得た額を補助します。

【個店の魅力アップ推進事業補助金】

新築、移築、増築、改築により、店舗の魅力づくりを図ったり、空き店舗の活用に必要な経費に対し補助金を交付します。

【住宅リフォーム補助金】

市内中小企業者を支援するため、市内の施工業者による住宅の改築や改修を行う方に対して補助金を交付します。

【起業支援事業補助金】

産業の振興及び活性化を目的として、独創性および発展性をもって起業する方に補助金を交付します。

※事業の詳細につきましては、産業観光部商工観光課までお問い合わせください。

☎ 産業観光部商工観光課 牧 TEL 0867-42-1033 FAX 0867-42-1037

真庭市の人口

総数 50,728人 (-53)
 男 24,185人 (-24)
 女 26,543人 (-29)
 世帯数 17,659世帯 (12)
 平成23年3月1日現在
 () は前月との比較

代表電話番号 (総務振興課・出張所)

- ▶ 勝山支局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569
- ▶ 落合支局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939
- ▶ 蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401
- ▶ 北房支局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496
- ▶ 美甘支局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033
- ▶ 湯原支局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2386
- ▶ 中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205
- ▶ 川上出張所
TEL 0867-66-3611
FAX 0867-66-4402
- ▶ 真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

第2・4木曜日に実施 年金相談(要予約)

4月の年金相談日をお知らせします。

■日時 4月14日(木)・28日(木)
午前10時～午後3時

■場所 勝山文化センター

※相談内容を把握するため、前日までに予約をお願いいたします。代理人の場合は委任状が必要です。

■予約先 津山年金事務所
お客様相談室

TEL 0868(31)2365

■問い合わせ先 市民課
TEL 0867(42)1112

費用の一部を補助します 木造住宅の耐震診断費用

市では、木造住宅の耐震診断費用の一部を補助します。予定戸数は先着10戸、対象は、市内にある民間住宅で次の条件を満たすものです。

【条件】①昭和56年5月31日以前に建築された2階建て以下の住宅②木造在来軸組工法の住宅その他の条件についてはお問い合わせください。

【耐震診断費用】1戸当りの耐震診断費用4万2千円のうち、自己負担額2千円+補助額4万円(構造などにより戸数の条件が異なる場合があります。)

■問い合わせ先 都市住宅課
TEL 0867(42)7781

ひとりでお悩まないでください 各種相談窓口のご案内

市では、配偶者などからの暴力(DV)、家族関係、子育ての悩みなどについて相談窓口を設けています。家庭内でのさまざまな悩みを、ひとりで抱え込まず、気軽にご相談ください。何か解決の糸口が見つかるかもしれません。

■相談窓口開設日
毎週火曜日と木曜日

リサイクルプラザ

手芸教室



(伝統工芸 竹細工)

素朴なあじわいのあふれた竹かごを作りましょう。人数に限りがあります。早めに申し込みください。

■日時 4月14日(木)

13:00～15:30

■場所 リサイクルプラザまにわ
(クリーンセンターまにわ内)

■会費 1,000円

■定員 12名

■申込締切 4月8日(金)

■申し込み・問い合わせ先
リサイクルプラザまにわ
TEL 0867-42-1161

完熟堆肥を販売しています 勝山堆肥センター

勝山堆肥センターでは、もみ殻とカンナくず、紙くずで水分調整し、専用機械で十分発酵させた完熟堆肥を格安で販売しています。成分検査で品質保証された良質堆肥をぜひお試しください。

■営業日 ①毎週水曜日の午前9時～正午まで②毎週日曜日の午後1時～午後4時まで

■価格 バケツ一杯(約200⁺) 千円

■場所 竹原牧場(正吉地内)

■問い合わせ先

勝山支局総務振興課(事務局)
TEL 0867(44)2927

資源回収推進団体等報奨金

報奨金の金額が変わります

市では、再利用可能な資源の回収を行った市民団体などに対して、報奨金を交付しています。4月1日以後の回収分(平成23年度分)より、報奨金の額が現在の回収量1^{キロ}4円から1^{キロ}5円に変更になります。市では、新規団体登録の受け付けも随時行っています。これから資源回収を始めようという団体はぜひ登録していただき、資源再利用にご協力をお願いします。詳しくは、環境課までお問い合わせください。

問 環境課 大倉 TEL 0867-42-1113

回収量1^{キロ}
4円→5円



富尾子供会廃品回収活動の様子

入札結果

管財課 TEL0867-42-1174

- 予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
- 表記順
《入札日→工事名(発注課)→落札者→落札額(税抜き額)》

- 平成23年2月1日
 - ・ 勝山ポンテホール等照明設備改修工事
(勝山支局総務振興課)
(有)ヤマト電気工事・・・38,500,000円
- 平成23年2月3日
 - ・ 勝山ポンテホール等音響設備改修工事
(勝山支局総務振興課)
ヤマハサウンドシステム(株)・・・39,900,000円
- 平成23年2月4日
 - ・ 市道紙屋中央線舗装新設工事(建設課)
(有)真庭舗装・・・4,800,000円
 - ・ 農道三本松上方線舗装新設工事(農林土木課)
(株)三壽工業所・・・4,350,000円
 - ・ 社樋口農地災害復旧工事(農林土木課)
(有)横辺工務店・・・4,750,000円
 - ・ 赤野水路改修工事(農林土木課)
(有)古山建設・・・2,538,000円
 - ・ 開田地区林地災害防止工事(農林土木課)
(株)金平工務店・・・10,400,000円
 - ・ ウッドパオ屋根修繕工事
(蒜山振興局総務振興課)
(有)小椋工務店・・・3,350,000円
 - ・ 落合庁舎表玄関庇補強改修工事
(落合支局総務振興課)
(株)酒井工務店・・・3,380,000円
 - ・ 普通河川常陸院川護岸復旧工事
(湯原支局総務振興課)
(株)ウエモト組・・・3,600,000円
 - ・ 中津井小学校プール改修工事(教育総務課)
志田工業(株)・・・7,760,000円
 - ・ 水田小学校プール改修工事(教育総務課)
志田工業(株)・・・7,370,000円
 - ・ 旧国民宿舎桃李荘擁壁工事
(湯原支局総務振興課)
(株)大和建設・・・2,870,000円

※23ページに続く。

今月の掲載は、2月1、3、4、8、18、21、22日入札実施分。

出展企業を募集します しんきん合同ビジネス交流会

真庭市産業サポートセンターでは、「第7回しんきん合同ビジネス交流会」に出展する企業を募集します。これは、市内の企業に新たなビジネスチャンスの場を提供し、市外企業との新たな商取引や販路拡大などを促進するほか、企業間連携と地域産業の振興を図ることを目的としています。また、出展料の一部を支援します。

■日時 9月14日(水)
午前10時～午後4時

■場所 コンベックス岡山

■申込期限 4月22日(金)

■申し込み・問い合わせ先

真庭市産業サポートセンター事務局・西本(TEL0867(42)5022)または市内の津山信用金庫各支店および備北信用金庫北房支店

手話奉仕員養成講座基礎課程 開催のお知らせ

今ある手話技術をレベルアップして、聞こえない人たちのコミュニケーションを楽しみましょう。

■場所 久世公民館大会議室
■対象者 手話奉仕員養成講座

座入門課程を修了された人および同等レベルの手話技術を習得されている人

■定員 25人程度

■受講料 2千円(テキスト、資料代)※初回時に集金

■申込期限 4月20日(水)

■問い合わせ・申し込み先

福祉課 中島

TEL 0867(42)1581

FAX 0867(42)1369

一緒に植えましょう ブナの植樹祭

川 餓鬼、山 餓鬼が戯れる故郷、森と水の再生を願って、「蒜山にブナを植える会」主催

でブナの植樹祭を開催します。ぜひ、参加してください。

■日時 4月24日(日) 午前10時～(雨天決行)

■場所 蒜山塩釜冷泉の水源

■集合場所 蒜山塩釜ロッジ駐車場

■参加費 無料

※植樹に係る下ごしらえや使用する用具は主催者が準備しますので、作業がしやすい服装で参加してください。虫刺されや防寒衣、雨具などは各自で準備してください。

■問い合わせ先 会長 浅原孝
TEL 0867(66)2175

真庭市観光サポーターズ倶楽部

平成23年度は首都圏在住の人を中心に募集します。

サポーター会員募集

- 募集対象 真庭市出身者および縁のある人。
※首都圏在住で真庭市出身者や真庭が好き・真庭を応援しようという人をご紹介ください。
- 活動内容 商工観光振興を目的として行う販路拡大、PRイベントの支援、アンケートなどへの協力など
- 会費 無料

問 真庭市観光サポーターズ倶楽部事務局(社)真庭観光連盟) TEL 0867-44-4111 FAX 0867-44-3002

- 3日
- 近藤病院・勝山 0867-44-2671
 - イケヤ医院(内)・久世 0867-42-0122
 - 牧原医院(外)・北房 0866-52-2469
- 10日
- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
 - 金田病院・落合 0867-52-1191
- 17日
- 勝山病院・勝山 0867-44-3161
 - 岸本医院(外)・久世 0867-42-0495
 - 廣恵医院・北房 0866-52-5020
- 24日
- 金田病院・落合 0867-52-1191
 - 中井医院(内)・勝山 0867-44-4848
- 29日
- 河本病院・落合 0867-55-2121
 - 米田医院(内)・勝山 0867-44-2132

—5月—

- 1日
- 落合病院(内)・落合 0867-52-1133
 - 湯原温泉病院(外)・湯原 0867-62-2221
 - 高田医院(外)・落合 0867-52-2233
- 3日
- 中山病院・久世 0867-42-0371
 - 松坂医院(内)・久世 0867-42-3300
 - 吉弘クリニック(内)・北房 0866-52-2704
- 4日
- 河本病院・落合 0867-55-2121
 - 片岡医院(内)・湯原 0867-62-3400
- 5日
- 落合病院(内)・落合 0867-52-1133
 - 金田病院(外)・落合 0867-52-1191
 - 宮島医院(内)・勝山 0867-44-2403

受講生を募集します

県立北部高等技術専門校

県立北部高等技術専門校では、公共職業訓練3カ月コースの受講生を次のとおり募集します。

- 科名 経営ビジネス科
- 定員 20名(求職中の人)
- 募集期間 4月8日(金)～5月13日(金)まで

■申し込み先

公共職業安定所

■問い合わせ先

県立北部高等技術専門校
TEL 0868(26)1125

手続きはお早めに

国民健康保険喪失届

国民健康保険に加入している人が就職され、社会保険などに変更になる場合、国民健康保険の喪失届が必要になります。届け出は、新たな健康保険に加入された日から原則

入居者募集中

市営住宅の入居者を募集します。

【美甘地区】

旭住宅 3DK 1戸(S61年建築)

【蒜山地区】

緑が丘住宅 3DK 1戸(H4年建築)

常藤住宅 3LDK 1戸(H13年建築)

■募集期間

4月14日(木) 午後5時まで

■入居可能日 5月中旬(予定)

応募のなかった市営住宅を随時募集しています。詳しくは都市住宅課か各支局住宅担当窓口にお問い合わせください。市ホームページにも掲載しています。

■ 都市住宅課 後安

TEL 0867-42-7781

または各支局住宅担当窓口

事前講習会を実施します

危険物取扱者試験

14日以内となっています。届け出がお済みでない人は、早め手続きを済ませてください。※資格喪失後、新しい健康保険証が交付されるまでの間は、国民健康保険の保険証は使用できませんのでご注意ください。万が一、医療機関で受診した場合には、国民健康保険から給付した金額を返還してもらうことがあります。■資格喪失の手続きに必要なもの

危険物取扱者試験および事前講習会を次のとおり実施します。受験願書は真庭市消防本部及び各分署に用意しています。

- ①国民健康保険証 ②新たに加入された保険証 ③年金手帳 ④印鑑
- 問い合わせ先 市民課 黒田
- TEL 0867(42)1112

表彰されます

優良自動車運転者

岡山県警察・岡山県交通安全協会では、多年にわたり無事故・無違反で、安全運転に努められている運転者の表彰を行っています。表彰を希望する人は、真庭警察署または市役所窓口へ備え付けてある

- 試験日 6月19日(日)
- 試験会場 岡山市 倉敷市 津山市
- 申込期限 4月18日(月)～28日(木)
- 【事前講習会】
- 日時 5月22日(日) 午前9時～午後4時30分
- 場所 久世エスバースランド
- 申込期限 5月15日(日)までに消防本部および各分署で申し込みをしてください。
- 問い合わせ先 消防本部予防課 市
- TEL 0867(42)1190

申込書に記入のうえ、「無事故・無違反証明書」を添付して、真庭警察署までお申し込みください。

■表彰の種類 ①業務優良運転者 主に仕事で自動車を運転している人(5年・10年・15年以上) ②一般優良運転者 仕事以外で日常的に自動車を運転している人(10年・20年以上)

■申告の要件 ①県内に住んでいる。②運転経歴の年数が表彰種別の年数を満たしている。③表彰種別の期間が無事故・無違反である。④業務優良運転者10年および15年以上の表彰は5年以上の表彰を、一般優良運転者20年以上の表彰は10年以上の表彰をそれぞれ受けている。

■申込期限 4月28日(木)まで

■問い合わせ先 真庭警察署 交通課

TEL 0867(44)6110

入札結果

管財課 TEL0867-42-1174

- 予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
- 表記順
《入札日→工事名(発注課)→落札者→落札額(税抜き額)》

※21ページからの続き。

- ・市道日名久世線用地測量業務（建設課）
三栄建設コンサルタント(株)・・・3,755,000円
- ・道路台帳整備業務（維持管理課）
(株)ケーアイケーコンサルタント・・・2,858,000円

●平成23年2月8日

- ・久世保健福祉会館外壁塗装修繕工事
(久世支局市民福祉課)
鳥越工業(株)・・・2,450,000円

●平成23年2月18日

- ・普通河川弥谷川河川改修工事（建設課）
上田建設(株)・・・3,232,000円
- ・高瀬住宅内道路舗装工事（都市住宅課）
(株)岡田組・・・3,400,000円
- ・落合地区(15工区) 浄化槽設置工事（下水道課）
(有)警友建設・・・2,188,000円
- ・県道若代神代線水道管支障移転工事（水道課）
(有)カネサダ設備・・・3,750,000円
- ・市道長政一本木線水道管支障移転工事
(水道課) 山本設備工業(株)・・・4,200,000円
- ・市営三の丸住宅下水道接続工事（都市住宅課）
(有)オオタ電業・・・3,600,000円
- ・落合地区簡水中央監視装置設計業務（水道課）
(株)アクアプランニング・・・2,300,000円

●平成23年2月21日

- ・宮芝交通公園遊具更新及び野外活動センター遊具設置工事（久世支局総務振興課）
(株)サトミ産業関西支社・・・2,400,000円

●平成23年2月22日

- ・美甘地区飲供中央監視装置整備工事（水道課）
山本設備工業(株)・・・1,300,000円
- ・上水田住宅内道路舗装工事（都市住宅課）
山本設備工業(株)・・・6,350,000円

今月の掲載は、2月1、3、4、8、18、21、22日入札実施分。

相談に応じます 消費者被害なんでも相談会

消費者被害なんでも相談会（NPO）消費者ネットおかやま主催）が行われます。不当な勧誘、貸衣装・賃貸などの契約、多重債務、建物・設計問題などの消費生活トラブルで困っている人は、ご相談ください。相談は無料、事前予約不要です。電話での相談も受け付けます。

■日時 4月23日(土)
午前10時～午後3時

■場所 岡山県消費生活センター
1研修室(岡山市北区南方

2丁目13-1

■相談員 NPO消費者ネット
おかやま会員の弁護士、司法書士、建築士など

■電話相談番号(当日のみ)
TEL 086(801)5161

■問い合わせ先

NPO消費者ネットおかやま
TEL 086(221)4302

農林漁業の振興のため 補助事業制度のお知らせ

【農林漁業団体等組織活動促進事業費補助金】

農林漁業者の意欲向上と農林漁業の発展を図るため、次の活動を行う農林漁業団体に

対して補助金を交付します。

■対象団体 市内に住所を有する農林漁業者3戸以上が参加する規約の定めのある団体

■対象事業 ①販路拡大②地産地消③食の安全④有機農業⑤交流体験⑥栽培技術の向上⑦担い手育成⑧農地保全⑨優良たい肥利用⑩その他団体育成強化

■補助率 対象活動経費の2分の1以内

■募集期限 5月31日(火)

※たい肥利用助成については、平成24年1月31日(火)

■提出書類 事業計画書、規約など

【農林漁業チャレンジ事業費補助金】

農林漁業を主とする産業の振興および活性化を図るため、新たな取組に挑戦する農林漁業団体に対して補助金を交付します。

■対象団体 市内に住所を有する農林漁業関係者3戸以上が参加する規約の定めのある団体

■対象事業 新技術・新品種導入、販路開拓などの新たな取組(3年継続可)

■補助率 対象経費の2分の1以内

■補助金上限額 30万円/年

■募集期限

(前期) 5月31日(火)、
(後期) 10月31日(月)

■提出書類 事業計画書、規約など

【集落営農組織機械整備事業費補助金】

農業経営の安定と効率化を図るため、集落営農組織に対して、共同利用の農業用機械を更新する経費について補助金を交付します。

■対象団体 集落営農組織(集落を単位として、生産行程の全部または一部について共同で取り組む組織)

■対象事業 耐用年数を経過した農業用機械の更新で30万円以上のもの

■補助率 対象経費の6分の1以内、補助金上限額80万円

■募集期限 予算の範囲内で随時受付

※原則応募順に採択

■提出書類 事業計画書、規約、現有農機の写真など

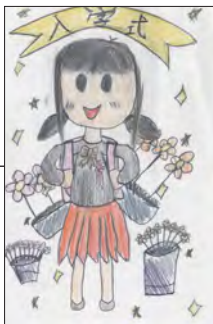
※申し込み方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

ただか農林振興課までお問い合わせください。

■問い合わせ先

農林振興課 長尾

TEL 0867(42)1031



▲ PN あやみ



▲ PN ポン太



▲ PN 中学生になる～

読者の広場は皆さんから寄せられたハガキなどで作るページです。

今月は、寄せられたお便り55通の中からチョイス



今月のテーマ

「スタート」

勝山宿の会がスタート

石川日出夫さん(本郷)



出雲街道マップを見て予習する会員

出雲街道に興味を持ったきっかけは、月田の加藤良輔さんが書いた小論文を読んだことです。このままほうっておくと、埋もれて地域の人に忘れられてしまう恐れがあるというものでした。このままではいけないと思い、友人3人で石碑など関連するものの写真撮って回り、それを落とし込んだマップを作りまし

《6月号読者の広場》

◎テーマは「応援」です。

今被災して避難生活をしている人や支援している人たちへのエールなど、200字程度でお寄せください。

◎川柳の兼題は「我慢」です。

お便りは、3月号に同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは4月28日(木)です。

5月号では、「春の写真」についてお便りを募集しています。(4月15日締め切り)

電気スタンド供用開始
小河原靖弘さん(湯原温泉)
(社)湯原観光協会では、環境負荷低減への姿勢をいち早く明確にするため、その具体策として、湯原温泉の市営駐車場内に、真庭市内の観光施設では初となる「電気自動車用

た。活動を通じて、美作市の「出雲街道土居宿を後世に残す会」と知り合うことができました。3月20日、有志を募って「出雲街道勝山宿の会」を立ち上げました。早速の初仕事で、24日に勝山を歩くツアーのお客さんを案内しました。今後は、完成した地図を使って街道の普及をしたり、バスツアーの受け入れやウォークの企画などから活動を広げたいと思っています。興味のある人は、ぜひ一緒に活動しましょう。



設置された電気スタンド

充電スタンド」を2基設置し、3月14日から供用開始となりました。今はまだ、電気自動車の普及台数が少なく利用者はありませんが、湯原温泉を訪れる方々や宿泊されるお客さまに向けてエコロジーへの取り組みを広くPRできればと思っています。今後、電気自動車と充電スタンドが普及すれば、人と自然に優しい快適なエコ・カーライフが提供できるのではないかと思います。

ラジオ番組	放送日	内容	出演者名
「飛び出せ! 真庭人」 4月の放送予定 毎週水曜日10:45から RSKラジオ(1494Hz)で 絶賛放送中!	4/6	旧遷喬尋常小学校学校給食の紹介と久世トンネル桜の開花情報	なつかしの学校給食準備会 岡本康治さん
	4/13	「平成22年度まにわフォトコンテスト展示会」と「勝山のお雛まつり写真展」の紹介	観光回廊真庭誘客協議会事務局 赤木直人さん
	4/20	湯原菜の花プロジェクトの紹介	湯原菜の花プロジェクト実行委員会 副委員長 原田 始さん
	4/27	ジャージー牛搾乳体験等の紹介とゴールデンウィークの蒜山観光PR	蒜山酪農農業協同組合 石倉健一さん

Happy 1st Birthday

Photo Book



こうもと いさき
河本 衣咲ちゃん
H22.4.1 生まれ(栗原)
☎ 隆史さん(父)



かねだ とうた
金田 登太くん
H22.4.3 生まれ(旦土)
☎ 良子さん(母)



いけだ りお
池田 莉桜ちゃん
H22.4.26 生まれ(蒜山下徳山)
☎ 淳さん(父)

★対象★

発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。

★応募期限★

誕生月の前の月の10日まで

★掲載内容★

①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤応募者のお名前と続柄

★応募および問い合わせ先★

総務部秘書広報課

〒719-3292 真庭市久世 2927-2

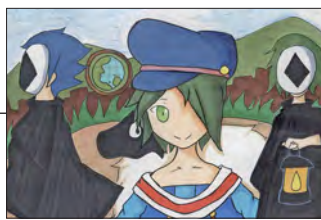
TEL0867-42-1163 (FAX1341)

E-mail: hisho@city.maniwa.lg.jp

※☎=応募者



▲ PN Let's see



▲ PN 四季部



▲ PN えぬ



写真を見て当時を懐かしむ来場者

武田依子さん(久世)
3月10日から5日間、マルイアルティ店で「記憶の風景 久世・昭和の写真展」を開きました。広報くせが撮り貯めていた昭和30〜40年頃の街並みや生活の写真をお借りして展示しました。期間中には多くの方にお立ち寄りいただき

広報写真で故郷を懐かしむ

き、写真にまつわるお話を伺うことができました。大学で学んだ美術を、作品制作だけでなく多くの人の生活に身近な形で生かしたいと思い写真展を企画しました。文化・芸術面から地域を盛り上げること、自分の学びが地元のために役立てば幸いです。今回の展示が久世の良さを見直し、もらい、地域の文化資源を大切にしようきっかけになれば嬉しいです。現在、インターネットの地図サービスを利用して今と昔の久世を写真で比較できるサイトも公開中です。今回の展示でわかったことを元に、より内容を充実させていきます。今後も地域の役に立てるような取り組みを続けていきたいです。

研鑽に栄誉

上を目指して(中国大会や県大会など)

※入賞者多数のため、29ページの続きを掲載します。

- 第2回西日本小学生スキー大会 1/16 鳥取県 女子高学年大回転 優勝 緒方沙耶(湯原温泉)
- 第153回小・中学校書き初め展覧会 岡山県習字教育研究会賞 2/3 岡山市 池元 真(勝山)、小林和奏(勝山)、横山紀香(久世)、國本真美子(中島)、池元成海(勝山)
- 平成22年度統計功労者に対する岡山県知事表彰 2/7 岡山市 片岡出水(山田)
- 同岡山県総合政策局長表彰 谷口重太(多田)
- 平成22年度岡山県青年農業者大会 2/10 岡山市 プロジェクト発表の部 岡山県知事賞 落合農業後継者クラブ「落合イネWC Sプロジェクト」- 織田圭祐(鹿田)、新極達夫(関)
- 第12回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会中国ブロック予選会 3位 2/12~20 広島県 津山工業高校 - 竹内亮介(台金屋)
- 平成22年度岡山県消防協会会長表彰(柴田賞) 2/16 岡山市 中和保育園 消防クラブ
- 同岡山県少年婦人防火委員会会長表彰 幼年消防クラブ - 落合こども園幼年消防クラブ、幼年消防クラブ指導者 - 川上保育園幼年消防クラブ 坂手東枝(蒜山下福田)
- 岡山県わかば賞 2/17 真庭市 市立中津井小学校(下中津井)
- 平成22年度「おかやま黒まめ品評会」 3/14 岡山市 優良賞 松本 勇(上中津井)、奨励賞 曾根恒秋(関)



▲PN 紅那



▲PN ピンクベア



▲PN ポッチョ



みんなに親しんでもらいたい
多久間博子さん(森山下徳山)
 HIRUZENでづくりプロジェクトで、試行錯誤しながら新しいカタチのがま細工ができあがりました。初めての試みでしたので、どんな感じにできあがるのか不安でしたが、完成した手提げバックは、かわいくて、予想以上に出来映えが良くてほっとしています。ひとつひとつすべて手作業で作る大切ながま細工ですので、気に入って使ってもらえたら嬉しいです。



楽しい・おいしい・大好き
上塩浩子さん(豊栄)
 地元に住んでいる女性が楽しいと感じられることをしてみようと思ったのがきっかけで、湯原のおひな祭りを初めて開催しました。開催期間が一カ月と長いですが、田舎ではなかなか味わえない、女性が好き体験メニューを用意して多くの人に参加していただきました。このイベントを通して、いろいろな人と知り合え、準備も体験もみんな盛り上がり上がってきたことは最高

の成果だと思っています。また来年も頑張ります。
堀部明良さん・葵さん
愛さん家族(宮地)
 次々と明らかになる東日本大震災の現状を知り、毎日胸が締め付けられる思いでいつばいいます。私たちと同じ

取材先で、こんにちは。



ように、幼い子どもを抱えているお母さん方もたくさんいらっしゃることでしよう。もしこれが自分だったらと思うと恐ろしくて、どうしても他人事とは思えません。このままじっとしてはいけません。そんな思いから、北房幼児クラブ協議会では街頭募金を行いました。集まったお金でおむつなどを買い、市役所を通じて被災地へ届けます。

図書館へ行こう!

本の紹介

真庭市立久世図書館

真庭市立久世図書館

〒719-3214 真庭市鍋屋17-1 エスパスセンター2階

TEL: 0867-42-7203 FAX: 0867-42-7204

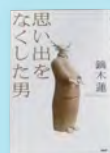
ホームページ: <http://lib.city.maniwa.lg.jp>

メールアドレス: tosyokan_ks@city.maniwa.lg.jp

開館時間 9:30~18:00

休館日 毎週水曜日と祝日の翌平日

今月のおすすめの本



「思い出をなくした男」

鍋木蓮／著 PHP 研究所

犯人を追うのではなく、思い出を追う。犯罪の謎を解くのではなく、人生の謎を解きほぐす。それが「思い出探偵社」の仕事。

乱歩賞作家が紡ぎ出す、せつなくて懐かしいハートフルストーリーの短編集です。

「サリバン先生」

奥良モト／漫画 集英社

あのヘレン・ケラーの先生である、サリバン先生の伝記漫画です。ヘレン・ケラーの伝記はありましたが、サリバン先生の伝記は珍しいです。どんな境遇で育ち、ヘレンが奇跡の人と呼ばれるまで、社会とどう接してきたのか漫画でわかりやすく描かれています。



「ポケットのなかで・・・」

鈴川ひとみ／作

いもとようこ／文絵 金の星社

のんびりやのころちゃんのポケットに置き忘れた、安全ピンとうさぎのボタン。ずっと一緒にいたいというピンとボタンの思いは、やがて花嫁さんになるころちゃんの願いになります。大切な日に、大切な人へ贈りたい優しいお話です。

お知らせ (参加・入場無料)

☆絵本読み聞かせ会

「ほかほかえほんぼこ」 対象：乳幼児

毎週月曜日 11:00～ 場所：お話し室

「おはなし列車」 対象：幼稚園児・小学生

4月のおはなしのテーマ「はな」

毎週土曜日 11:00～ 場所：お話し室

5/14 (土) ☆春の名画鑑賞会

場所：エスパス1階会議・研修室

10:00～

「天国への階段」

マイケル・パウエル監督

1946年イギリス作品

13:30～

「美女と野獣」

ジャン・コクトー監督

1946年フランス作品

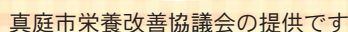
～こどもの読書週間行事～

4/24 (日)

☆しおりを作ろう! 13:00～

場所：お話し室 対象：小学生以上

※持ってくるものではありません。



ジャガイモをつぶさないことで、それぞれの歯ごたえを楽しめます。

- ・ジャガイモ 400 g (中4個)
- ・キュウリ 1本
- ・タマネギ 40 g
- ・ニンジン 40 g
- ・マヨネーズ 大さじ2
- ・塩・コショウ 各少々

- ① ジャガイモは洗って皮をむき、8等分に切る。ニンジンはいちょう切りにする。
- ② ジャガイモをラップで包み、電子レンジ600wで5分加熱する。ニンジンは電子レンジ600wで2～3分加熱する。(電子レンジの機種によって出来上がりが違うので、加熱時間を調整してください。)
- ③ キュウリは薄い小口切り、タマネギは薄切りにして水にさらし水気をきる。
- ④ ジャガイモ、ニンジン、キュウリ、タマネギをマヨネーズであえ、塩・コショウで味をととのえる。

エネルギー 139kcal たんぱく質 2.1g
脂質 5.8g カルシウム 15mg
鉄 0.5mg 食塩 0.2g



今月のレシピ
提供は

中島久美子さん
(中和支部)



▲ PN A.F



▲PN リホ★



県道大山上福田線の除雪作業が行われました。除雪車が雪の中を進むと、道路と最大で5メートルの雪の壁が現れ、近づいて撮影と思っていたら、飛ばされる雪を頭からかぶってしまいました。

5^{トメ}の雪の壁が出現（3月18日）

選：湯原川柳会 狩谷博子さん

6月号の兼題は「我慢」

川柳 「欲」

孫の手が欲しい時だけ見当らず
欲少し不満も少し持つてゐる
欲を捨て人情にふれて暮らす日々
老婆でも欲捨てきれず農作業
生きる欲抱いて今日も丸くいる
雪がとけ朝日を浴びれば意欲湧く
欲捨てた数だけ丸い余生生く
腹八分欲張りすぎたバイキング
初日記米寿の誓い意欲湧き
欲ばつてバーゲンセールの中
食欲が健康管理の邪魔をする
食欲の笑顔の揃う家族鍋
元氣なら欲は云わぬと比べられ
欲のないデイスービスの丸い顔
欲ですか物をすてない戦中派
抱いた子の無欲が引いた大当たり
百歳までこの世の春を生きる欲
（軸吟）捨て切れず貯めこんだ欲ごみになる 博子

小谷 義孝
横山とも子
小島よしこ
小谷三千子
菊池千江子
山元美代子
榎本 公枝
山中 清子
小椋 都
福島 偉能
河崎 政恵
すみれ
植田万里子
永田 寿道
前田茂登子
田中 久栄
庄司美佐恵

月田 久世 鍋屋 別所 本郷 阿口 上市瀬 蒜山下和 蒜山下福田 真賀 阿口 古見 月田 檜東 中島 久世 久世

研鑽に榮譽 クローズアップ close-up

平成22年度 真庭市表彰

全国大会入賞者 2人1団体を表彰

真庭市表彰の表彰式が3月11日、勝山庁舎で行われ、全国大会で入賞した河島侑哉さん、湯浅夏基さん、勝山高等学校ワンダーフォーゲル部を表彰しました。真庭市表彰は、市政振興に貢献し、市民の模範となる個人や団体に対して贈られるものです。市役所各部局がさまざまな分野から候補者を推薦し、真庭市表彰審査委員会に諮り、決定しています。皆さん初めての受賞です。



かわしま ゆきや
河島侑哉さん(16)
豊栄

平成22年第65回国民体育大会山岳競技大会(クライミング競技)に出場し、リード競技で4位、ボルダリング競技で5位に入賞するなど、これまでの功績が評価されました。

近年の主な成績

- ・平成22年国民体育大会 リード4位、ボルダリング 5位
- ・平成22年ジュニアオリンピックカップ男子ユースB 4位



ゆあき なつき
湯浅夏基さん(21)
下河内

第44回全日本女子学生剣道選手権大会に出場し、個人戦で3位に入賞するなど、これまでの功績が評価されました。

近年の主な成績

- ・第44回全日本女子学生剣道選手権大会 個人戦 3位
- ・第29回全日本学生剣道優勝大会 立命館大学出場

勝山高等学校 ワンダーフォーゲル部

平成22年度全国高等学校総合体育大会・第54回全国高等学校登山大会に出場し、男子縦走の部で4位に入賞するなど、その功績が評価されました。(写真左から、黒田雄基さん、國只信治さん、酒井謙さん、梶岡侑平さん)

近年の主な成績

- ・平成22年度全国高等学校総合体育大会 男子縦走の部 4位
- ・岡山県総合体育大会 優勝



研鑽に栄誉

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただきます。情報をお寄せください。(敬称略)

■平成22年度第21回ヤンマー学生懸賞論文・作文 1/27

東京都 作文の部 銅賞

近藤昌平(社)▶

■MOA美術館児童作品展(絵画の部)

文部科学大臣奨励賞

1/30 静岡県

◀秋元智也(勝山)



■平成22年度農村MPIS施設自主

放送番組コンクール 農業生産

経営部門優秀賞 2/4 東京都

(財)久世エスパス振興財団-「小さな農家応援します」▲

■平成22年度全国高等学校総合体育大会・第60回全国高等

学校スキー大会 2/6~10 岩手県 ■第49回岡山県高

等学校総合体育大会 1/11~13 鳥取県 写真左から:

男子スラローム2位、男子ジャイアントスラローム2位



伴野晃平(禾津)、女子
クロスカントリー10
キロフリー優勝 小谷
文子(湯原温泉)



■平成22年度統計(世界農林業センサス)

功労者に対する農林水産大臣表彰

2/7 岡山市

竹田春男(旦土)▶

■平成22年度全国中学校体育大会・第

48回全国中学校スキー大会 2/7~10 福島県 ※男

子クロスカントリーの4選手はリレーにも出場 ■第

48回岡山県中学校総合体育大会兼平成22年度岡山県中

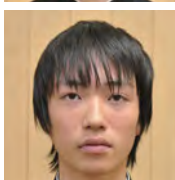
学校スキー選手権大会 1/11~13 鳥取県



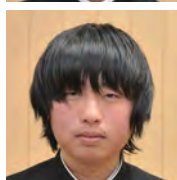
写真左上:男子スラローム優勝・男子ジャイアントスラローム4位
伴野哲平(禾津)、右上:
男子ジャイアントスラローム3位 杉本健朗(蒜山富山根)、左上



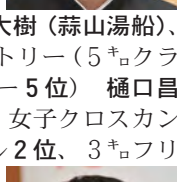
2:男子クロスカントリー(5キロクラシカル1位、5キロフリー1位)
林雅人(蒜山下長田)、右中:男子クロスカントリー(5キロクラシカル2位、5キロフリー3位) 有富航大(蒜山富掛田)、左上3:男子



クロスカントリー(5キロクラシカル4位、5キロフリー2位) 芦立大樹(蒜山湯船)、右下:男子クロスカントリー(5キロクラシカル5位、5キロフリー5位) 樋口昌弘(蒜山中福田)、左下:女子クロスカントリー(3キロクラシカル2位、3キロフリー2位) 杉村柚香(蒜



山下徳山)



■第7回全国ガールズ8(U-12)サッ

カーフェスティバル 2/10~13 福島県

■岡山県選抜により出場 岡山プ

ーガ-

磯田堯那(組)▶



故人に叙位・叙勲

●旭日単光章

三船芳三良さん(仲間) 85歳

元湯原町議(平成22年12月30日逝去)

■第66回国民体育大会冬季大会スキー競技会 2/12~15

秋田県 ※片山選手はリレーにも出場 ■平成22年度岡

山県体育大会兼第66回国民体育大会冬季大会スキー競技

会岡山県選手選考会 1/14~17 鳥取県



ジャイアントスラローム少年男子優勝 伴野晃平(禾津)、

ジャイアントスラローム少年男子3位 伴野哲平(禾津)、

写真左:ジャイアントスラローム成年男子A優勝 牧

宏紀(勝山)、中:クロスカントリー(クラシカル成年男子

C優勝、フリー成年男子2位) 片山輝幸(蒜山東茅部)、

右:クロスカントリー(クラシカル成年女子B優勝、フリ

ー成年女子優勝) 友金園実(蒜山西茅部)

■第4回「産業観光まちづくり大賞」奨励賞

2/17 兵庫県 真庭観光連盟(石賀

久会長)- バイオマスツアー真庭▶

■2011全日本綱引選手権大会 3/6

東京都 ベスト16

■同大会岡山県予



選会 11/28

真庭市 優勝

◀月田金太郎綱引クラブ

■第48回全日本スキー技術選手権大会

3/7~12 長野県

■第32回西日本ス

キー技術選手権大会 2/4~6 兵庫県

優勝 SAJ デモンストレーター-実原俊一(蒜山下和)▲

■第8回全日本スノーボード技術選手権大会 3/17~20

北海道

■第8回岡山県スノーボード技術選手権大会

1/29~30 鳥取県 写真左から:フリースタイル男子



の部優勝 入澤泰彦(蒜山下長田)、3位 内藤國雄(蒜山中福田)

■第83回選抜高等学校野球大会 3/23~

4/12 兵庫県 関西高校-

妹島正明(久世)▶

■平成22年度第38回全国高等学校選抜卓

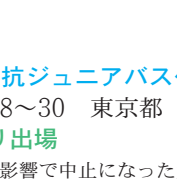
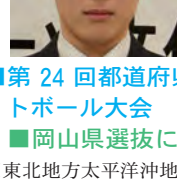
球大会 3/26~28 愛知県

■同大会

岡山県予選会 男子シングルス(2部)

優勝

◀鈴木亮裕(蒜山吉田)



■第24回都道府県対抗ジュニアバスケット

ボール大会 3/28~30 東京都

■岡山県選抜により出場

家原蒼一郎(三田)▲

※東北地方太平洋沖地震の影響で中止になった大会もあります。



ぐらと まにわ 真庭 まちの話題



勝山のお雛まつり

第13回勝山のお雛まつりが、3月3日～7日まで勝山町並み保存地区や新町商店街などの勝山地区周辺を会場に開催されました。大切に受け継がれてきた雛人形や手作り雛が、約160軒の民家や商店の軒先を彩り、訪れた約31,000人の見物客らをもてなしました。



湯原の おひな祭り



「湯原のおひな祭り」が、湯原温泉街を中心に3月3日～4月3日まで開催されています。「楽しい おいしい大好き湯原」をテーマに、地域の女性有志が中心となって初めて企画。道沿いの商店や旅館に雛人形が飾られているほか、期間中は、絵手紙教室など女性が楽しめる体験プログラムを実施。最終日には、温泉街各所で食や体験を通じて楽しめるイベントが行われます。



2/27 無火災願い込めたすきをつなぐ

無火災まちづくり駅伝大会（久世方面隊主催）が久世地区で行われました。7区間計9.6kmのコースを小学生から一般まで67チーム約470人が「無火災」の文字が入ったたすきをつなぎ懸命に力走しました。



3/12 野鳥の観察ができる楽しみできた

野鳥の巣箱作り教室が美甘地区で行われ、22人が参加しました。落合野鳥の会が行った講演会をきっかけに、興味を持った子どもらが巣箱作りに挑戦。完成した巣箱は自宅など身近な場所に設置されました。



3/16 長寿の秘訣は草履と朝の体操

長尾竹代さん（西河内）が3月15日に百歳を迎えられ、入所中の施設で親族や入所者らとお祝いしました。旅行や家族旅行、施設のイベントなど、思い出の写真をスライドショーで振り返りました。



3/19 子ども用の紙おむつなどを被災地へ

北房幼児クラブ協議会では、東北地方太平洋沖地震被災者救済のため、山陽マルナカ北房店で、募金活動を行いました。集まった募金で紙おむつ344袋、おしり拭き174個を購入。市を通じて被災地へ届けます。



3/20 春を告げる梅の香りの中、歩く駆ける

白梅クロスカントリー駅伝&しめ山コースマラソン&ファミリーマラソン&らくらくウォーキングが、落合総合公園で行われました。28チームと43人の参加者は、梅の花の香りを楽しみながら汗を流しました。



従来のがま細工（左）と新商品を比べる振興会メンバーら

蒜山蒲細工振興会や地元企業などのグループが、2月28日、「がま細工」の新デザインを発表しました。昨夏から同振興会と岡山市のデザイン会社が試作を重ね、県指定伝統的工芸品の製法やイメージを一新。外観は丸みを持たせた格子編み、内側に麻布を張り、持ち手には牛革を使用しています。このファッショニ性を重視した手提げかばんは、4月上旬から地元で限定販売され若い女性を中心に需要が高まることが期待されます。

がま細工おしゃれに一新
H R U Z E N で つ く り プ ロ ジ ェ ク ト



発表や講演が行われた和牛シンポジウムの様子

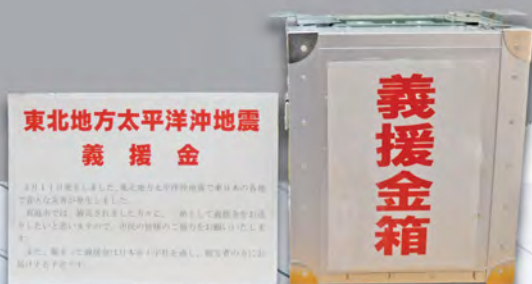
3月18日、和牛の生産振興を目的にしたシンポジウム（岡山県畜産協会など6団体でつくる実行委員会主催）が、久世エスパスで開かれ、県内外の生産者ら約250人が参加しました。和牛の繁殖と子牛の育成に、早刈りした稲を密封して発酵させる稲発酵粗飼料（WCS）を活用した研究結果の発表や水田飼料資源の放牧利用と肉用牛繁殖経営の発展をテーマに講演があり、参加者らは飼育や繁殖の先進事例を学びました。

肉用牛の生産振興を推進
和牛シンポジウム

東北地方太平洋沖地震（3月11日発生）で
被災された皆様へ義援金を送ります。

今、私たちに できること。

東北地方太平洋沖地震で
被災された方々に
心よりお見舞い申し上げますとともに
犠牲になられた方々に
謹んでお悔やみ申し上げます



市役所各庁舎などの窓口に
義援金箱を設置しています

義援金を受け付けています。

真庭市では、3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」についての義援金を振興局・各支局・各出張所などで受け付けています。義援金は、日本赤十字社を通じて、被災地へお届けすることになっています。市民が一丸となって、できる限りの支援をしていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

市では、救援物資も受け付けています。3月24日現在の受付品目は、新品未使用の紙おむつ、生理用品、マスク、ウェットティッシュ、おしりふきです。※食料品、衣料品については受け付けていません。

☎ 真庭市東北地方太平洋沖地震災害支援本部（総務課 危機管理室内）TEL 0867-42-1150 FAX 0867-42-1341